

農村建設青年隊  
参加青年募集

農村建設青年隊は、紳士の青年特に二三男が公天事業に真の組織に従事し、その間、共同生活と自治によつて運籌したる探索を集團で行うと共に、一

及び雨天日互利用して一  
飲食業、杯業、鹽屋、一  
飲食業等を研究討論する  
修了者は、本人の希望  
により、特示の團内へ廻

河原の改定と初長の

|                                                  |                                                               |                                                                                                  |                                                              |
|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| <p>此の建設に専心しようとする青年の希望を達成する<br/>ために依られたものである。</p> | <p>一、実地主体は愛媛縣として<br/>中央の運送は運輸協会の<br/>が当る。</p>                 | <p>二、募集人員は五〇名<br/>三、資格は自身共に健全で<br/>共同生活に順ず得る概ね<br/>一八才から二十五才までの<br/>の男子を趣旨に適合する<br/>人物であること。</p> | <p>四、隊員の共同生活は自治</p>                                          |
| <p>希望者は係が詳しく説明</p>                               | <p>運送とする<br/>五、公費事業に従事した場合<br/>は適正な賃金の支給を<br/>受ける（一日三百円位）</p> | <p>六、キャンプは新居浜市東<br/>山の元農学校とする<br/>七、期間は四月から翌年三<br/>月までとする</p>                                    | <p>八、主として農業土木測<br/>量等の修得を図り 夜間</p>                           |
| <p>隊員は本村の青年</p>                                  | <p>隊一だが 本年も二名か<br/>う三名くらい予定してい<br/>る</p>                      | <p>心願者は早急に申し出<br/>ていただくこと</p>                                                                    | <p>無料巡回相談<br/>例年やって居り利用も<br/>多いラオ才巡回相談を左<br/>の日程で行うので利用さ</p> |

まゐりました

大谷 四五名

四隊員の共匪生走は自決  
重傷の修徳と四郎  
夜

附五箇中心にして賄ふ

世澤恒昌

時刻は九時から午後四時までと一診断相續はすべて無料 救療修理も別券にしておうえる

康ノ川

三瀬ラヂオ店出張

正山 一月二四日

大谷 二月五日

岩谷 二月七日

千手林 二月八日

中瀬 二月十一日

狗稅條例改正

の實施になつた。地方税法  
うれた。

改正に伴い、客車系  
研  
道府県民院

條例が改正された。

納税関係者に最も関係  
米食料品及び加工品

の深き其の純孝を正し通

芝和文 みた道河泉民

税を非課税とされる各

種協同組合等の範

納税者又は特別徴収  
事業税の取扱

義務者が地方団体の徴  
積立金額は総額の

收金の納付又は納入を  
口分の額に達した

に改置せらる

此も昭和三十一年度

の道行果を説かう意用

五、提供した場合には、

税吏眞は納付主

入の委託を受

税後の所得税額を全額

延壽加算  
礎として、おおいね従

前とありの所得割の課

改正前  
税総額を維持出来る上

下ずるを  
方にするため、竹見宛

[illegible]

額の合計額に基くる標

準の率を昭和三十一年

度 百分の五  
昭和

前四錢に引下げ過  
三十二年夏

一、日本と朝鮮の關係

法人税額を以て

減税後の法人税額を

以示送達の場合にお  
課税標準として おお

るべき手続の期間  
むね従前どりの額と

國祝の取扱に準じ  
維持できるようにする

語の初日から七日（  
ため述人説の脱幸の引

—

100

11

100

100

[illegible]

徴収の方法は申告納付の方法によるものと一  
昭和三十一年四月一日  
以降に終了する事業年  
度分の市町村民税から  
適用されることになっ  
た。

**固定資産税**  
納税義務者について  
の改正事項省略  
非課税の範囲につい  
ての改正事項省略  
償却資産に対する免  
税額を十万円（改正前  
五万円）に増し（三万円  
）まで引上げ昭和三十  
一年度分の固定資産税  
から適用することにな  
った。

**自転車荷車税**  
道路運送車両法にお  
ける自転車等の範囲が改  
められ、その一部が原  
動機付自転車とされた  
月割課税の場合にお  
ける改正について

**交通事故防止に**  
交通事故の原因は、自  
ら運送者の不注意に上  
ることが最も多いので  
ありますが、道路上に物  
置いたり、子供を道路  
にばせている輩から幸

出生子は、戸籍の上で  
は、嫡出子と嫡出子でな  
子とに別れている  
嫡出子とは、父母が正  
式に婚姻届出をなした  
ものを用い、嫡出子で  
ない子とは父母が婚姻  
をしていない者の子と  
をいう  
従つて嫡出子は父母の  
籍に入り、嫡出子でな  
子は母の戸籍に入るこ  
になる。  
戸籍の筆頭者又はその  
偏有でない者が子と有  
るに至つた場合はその  
子について新戸籍が編成  
され、その者に数人の子  
ある時はその子は一  
にこの新戸籍に入籍し  
行くことになる  
この場合の新戸籍編成  
場所は、出人が自由  
定める事ができる  
といつて  
の起きた例も相当にあ  
らう向自転車に乗りをつ  
ないて事故をおこす人  
々がある。  
この警察では取締りさ

出申証明書　此れは出  
 産に立会った者のうら  
 へが依ればよい。  
 居出人は、嫡出子は父  
 の出子でない子は母とな  
 てあり、前者の場合父  
 が不在の時は母となり  
 後者の場合母が居出の出  
 産に立会った者の内医  
 生又は、助産婦の順とな  
 る。  
 居出地は、出生地の市  
 町村であり、特殊な場  
 合として汽車その他交通  
 網の中で、出生の場合  
 最初に降りた地となる  
 この様に、非本籍地  
 である時は、式通が必  
 ずであり、本籍地及び住  
 以外に新戸籍編製の場  
 合は、三通を要する。  
 命令は、  
 となつてゐる。  
 化することにしたので  
 水頼うととともに、一  
 の御師刀をお願ひする  
 日、乾軍避難防止  
 についで  
 自願軍に銃をかけるに  
 置路に置いてゐるの

父母との続柄は長男  
女と定められてゐるが  
妻を迎えて子が出生す  
ばその子についても長  
となるため 父には長  
が二人出来る事になる  
出生匠が済むと退出消  
各所で見受けられるが  
簡単にには必ず錠を掛け  
盗難にかからぬ様  
意する事と。  
近大洲市内だけでも一  
五台平均盗難にかかっ  
てゐないものばかり  
あり、これは全部錠を  
かけて防正について  
取近押売的な 悪慣行  
へが增加しており、そ  
れを行商人が来て困ッ  
ときは、近所の人と里  
を取り直に警察へ知ラ  
ンコト。  
近江所の異動に  
ついて  
工事の進展に伴い  
日阿で左記の通り村  
在所の異動を実施し  
大谷駐在所柴田一  
坂書部消出所  
和村駐在所上崎  
昇

明書の交付と發行尚  
 百円の助産費の支給  
 けることができる。  
 即産費受給の肩負係  
 は、本村の國保加入者  
 である。  
 春賀駐在所」  
 春賀駐在所前上岡 肇  
 春賀駐在所」  
 春賀駐在所和田明美  
 八谷駐在所」  
 の節  
 婦人金の手で送る  
 昭川村婦人金では毎年  
 の價が數圓の節を持ち  
 薄幸の人々へ送って  
 が、本年も六へ四。  
 果より、慈恵金、地  
 誌談所、少年院、養老  
 とはじめのすヶ所へ送付  
 報さうで、三回に  
 に入る村橋者がな  
 淋しい。  
 じけはたいした意気  
 ではじめた行報と夫  
 はなか／＼思う通り  
 かず、皆さんへの満足  
 うことが出来な  
 此戸を得て何とか  
 のにしたい。